

令和4年 網走市議会  
文教民生委員会 会議録  
令和4年2月22日(火曜日)

○日時 令和4年2月22日 午後4時00分開会

○場所 議場

○議件

1. 一般廃棄物処理に係る政策提言について

○出席委員(5名)

委員長	松浦敏司
副委員長	近藤憲治
委員	石垣直樹
	金兵智則
	澤谷淳子

○欠席委員(1名) 工藤英治

○議長 井戸達也

○委員外議員(0名)

○傍聴議員(2名)

古田純也  
村椿敏章

○事務局職員

事務局長	林幸一
次長	石井公晶
総務議事係主査	寺尾昌樹

午後4時00分開会

○松浦敏司委員長 連日お疲れさまです。

ただいまから、文教民生委員会を開会いたします。

本日の委員会ですが、工藤英治委員より欠席の届出がありましたので御報告いたします。

本日の委員会ですが、この間行われてきました所管事務調査で、廃棄物処理の現状について議論をしまりました。

このことを踏まえまして、本日は一般廃棄物に係る政策提言について検討したいということでありませ。

既に皆さんのお手元に、サイドブックスで、皆さんところに届いているかと思いますが、大きく2項

目ありますが、一つは、危機的状況にある一般廃棄物最終処分場の延命を図るためにということで、1から8まであります。

大きな2つ目に、今後のごみ政策を広く検討するに当たりということで、6項目ほどあります。

こういった内容で市長に提言したいというふうに思いますが、皆さんから御意見がございましたら、出していただきたいと思ひます。

この内容でよろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

では、そのようにしたいと思ひます。

そこで、皆さんに確認したいことが2つほどあります。

1つは、報道機関に対しての周知、この内容を知らせたほうがいいのかどうかということと、もう1つ、市議会のホームページに掲載することについてはどうかと。

この2点、皆さんの御意見を伺いたいと思ひます。

どなたからでも。

○澤谷淳子委員 やはりこの内容からも、報道のほうにも、これを出すというのが大変いいことだと思ひます。

本当にごみがここまで危機的状況だというのは、みんなと共有して考えていきたいことですので、どちらも出していったほうがいいと思ひます。

○松浦敏司委員長 ほかに。

○金兵智則委員 今、澤谷委員のほうからもありましたけれども、やはり議会としてもですね、積極的に今の最終処分場が危機的にあるのだということ発信していくためにもですね、報道関係の皆様にも御協力をいただくということが必要になってきますので、これを提言を提出するということももちろんですけども、もしあれだったら、これをつくった経緯なんかも取材いただけるような報道機関があればいいと思ひます。

なるべく市民の皆さんの目に触れるような、積極的な行動をしていったらいいというふうに思ひますので、ぜひとも両方ともやっていくべきだというふうに思ひます。

以上です。

○松浦敏司委員長 では、石垣委員もその方向でよろしいですか。

○石垣直樹委員 残念ながら、このような結果になっているということは、これを非常に重たいものとして、議会から出されたものとして真摯に受け止めていただいて、次期の計画に反映していただかなければならないものだというふうに思いますので、報道機関そしてホームページ、掲載することでより市民に周知する、まずここからスタートして、市民を取り込み、巻き込み一緒にごみの減量化を図っていく必要があると思います。

○松浦敏司委員長 ほかによろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

あともう1点、ちょっと確認したいのは、実はこの内容で私と副委員長で、25日に議運があるのですが、そこで確認を取った後、市長の日程がもし合えばということなのですが、できるだけ市長に直接お渡ししたいと考えています。

そのときに、一番いいのは報道の人たちにも来てもらって、それを市民に伝える機会にするというのも一つの方法ではないかというふうにも私個人は考えるのですが、そのようにもしできるのであれば、してよろしいか、それはよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

では、そのようにしていきたいというふうに思います。

あとのことについては、正副にお任せいただきたいというふうに思います。

では、以上で文教民生委員会を終了いたします。

御苦労さまでした。

午後4時05分閉会

---